

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

レセプトおよび DPC データを用いた心疾患における医療の質に関する研究

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院 第2内科

【研究責任者】 池田俊太郎（循環器センター 准教授）

【研究代表者】 安田 聡 国立循環器病研究センター 副院長

【研究の目的】

愛媛大学第2内科は日本循環器学会 JROAD 調査施設です。調査施設の中から DPC(Diagnosis Procedure Combination ; 診断群分類)参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれた DPC データを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。この研究は循環器病における医療の質向上を目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

(対象となる患者さん) 2015年4月から2016年3月に愛媛大学医学部附属病院を循環器疾患で外来受診あるいは入院された方です。

(利用するカルテ情報) 性別、生年月日、自宅郵便番号、発症年月日、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等の臨床情報

【共同研究について】

この研究は、国立循環器病研究センター病院を研究代表施設とする JROAD 調査施設と共同で行っています。

対象となる患者さんのデータ/試料は、匿名化されて、CD-R に保存した電子ファイルを郵送することによって国立循環器病研究センターに送られます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<試料・情報の管理責任者> 安田 聡 国立循環器病研究センター

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院第2内科 池田俊太郎

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5303